

第10回 救世軍社会鍋俳句コンテスト受賞作品

今回は全国より、延べ五百六十六人の方から応募をいただきました。ここに受賞作品を紹介し、講評を掲載いたします。おめでとうございます。

選者・唐澤 南海子氏（現代俳句協会会員、「岳」無鑑査同人、第27回俳壇賞受賞、日本基督教団・信濃町教会員）

最優秀賞

ひきこもるきみと一緒に社会鍋

愛知県 大江 豊

評 きみは一緒に悩んでくれる人がいて最高に幸せ。優しいお父さん、お母さん、それに友達もたくさんいる。流れ星を見ているとまるで深海をのぞき込んでいるよう。不安なんかふっ飛んでしまふよ！

優秀賞

総理殿御存じですか社会鍋

静岡県 池谷 萩 萩

評 日本も初の女性総理の出現。高市総理の気合の入った言葉は強烈です。

道化師のメイクのままに社会鍋

千葉県 梶 政幸

評 道化師に次の仕事の時間が迫ってきた。彼はド派手なメイク、仕事着のまますぐ現場にかけつけた。感激！

社会福祉部長賞

社会鍋今日七段に昇進す

愛知県 石田 賢吾

評 言葉は生きものの、人の気持ちを左右する不思議な力がある。この「今日」という言葉が、この一句を支え七段へと作者を押し上げた。

ほのぼの賞

育休のパパと一緒に社会鍋

愛知県 佐々 あい子

社会鍋笑顔ひろがる帰り道

東京都 高橋 ひかり

社会鍋どんな鍋よりあたたかし

大阪府 中井 牧子

社会鍋鐘の音響く街の角

東京都 木皮 帆俊

一つ駅歩いてむかふ社会鍋

広島県 ケビンコス

佳作

社会鍋道ゆく人のやさしき目

関根 暁子

社会鍋響く鐘音冬の街

まる

祖父の遺志父継ぎ僕へと社会鍋

カジ

社会鍋ボツケ探れば二百円

森尾 広志

世界の中輪が広がれや社会鍋

風呂 哲州

社会鍋亡き師の顔がよぎりけり

志づを

社会鍋小さな音が大きな輪

井上 勇

青空が元氣くれるよ社会鍋

吉野 美桜

社会鍋ここから歩道太くなり

田中 巧一

クリスマスキャロル流れる社会鍋

大島 新哉

すこしだけの平和を願ひ社会鍋

中島 恵

そそくさと帽子を取りて社会鍋

大勝 学

来年は親子で向かう社会鍋

雲がくれ

社会鍋僕もなれるさヒーローに

爺

お日さまの温もり届け社会鍋

石原弘樹

慈しむ心忘れぬ社会鍋

野口遼太

知ってるか？ 君を誘って社会鍋

加川己佳

未央柳

しん

ユースキャンプ2026

「イエス様と歩もう」

8月16日(日)～19日(水)

会場：赤城バイブルキャンプ
(群馬県前橋市)

主催：本営青少年部

創立記念コンサート

7月12日(日) 午後3時

山室軍平記念ホール

社会鍋俳句コンテスト受賞者発表

ジャパン・スタッフ・バンドと

有志の演奏

タンバリン、ワーシップなど

救世軍創立
161周年記念日
7月2日(木)



(取扱支部)

発行日及び定価

発行日

福音版・毎月一日発行

広報版・奇数月十五日発行

定価

福音版・一部

広報版・一部

クリスマス特集号

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五

振替・〇〇一八〇五